

平成 20 年度 合格状況

・61 回生入試の特徴

- ① 61 回生の国公立大学への合格者は 157 名（中期・後期日程でのダブル合格者 4 名を含む）で、これは卒業生の 55.4% に相当する。
- ② 61 回生は 3 年次生になってからの成績の伸びが大きかった。センター試験が難化した中でも、毎日の学習にまじめに取り組む姿勢が少なからず結果に結び付いた。
- ③ 医学部医学科への現役合格が、単位制発足以来 4 年間続いている。61 回生からは大阪大学医学部医学科に合格した。
- ④ 国公立大は小論文を利用する入試での健闘が目立った。特にセンター試験 C・D 判定からの小論文を利用しての合格率は 5 割に達した。
- ⑤ センター試験の判定が良くなかったにもかかわらず、希望の大学をあきらめずに頑張っ、後期日程で複数の人が合格した（東京学芸大、千葉大など）。

・国立大学

大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計
帯広畜産大		1	1	名古屋工業大	1		1	島根大	1	1	2
北海道大	1		1	滋賀大	1		1	岡山大	19	7	26
山形大	1		1	京都大	4	2	6	広島大	7	1	8
千葉大	3		3	京都工芸繊維大	1	1	2	徳島大	10		10
電気通信大	1		1	大阪大	6	1	7	香川大	1	2	3
東京学芸大	2		2	大阪教育大	6		6	愛媛大	1		1
東京芸術大		1	1	神戸大	16	3	19	高知大	2		2
東京農工大	1		1	兵庫教育大	7		7	九州大	1	1	2
信州大	4	1	5	奈良教育大	1	2	3	計	114	25	139
岐阜大	1		1	奈良女子大	1		1				
静岡大	1	1	2	和歌山大	2		2				
名古屋大	1		1	鳥取大	10		10				

・公立大学

大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計
首都大東京		1	1	大阪市立大	10	2	12	下関市立大	1		1
横浜市立大	1		1	大阪府立大	6		6	九州歯科大		1	1
山梨県立大	1		1	兵庫県立大	15	1	16	長崎県立大	1		1
都留文科大	1	1	2	奈良県立大	1		1	計	43	6	49
滋賀県立大	1		1	岡山県立大	3		3				
京都府立大	1		1	尾道大	1		1				

・主な私立大学

大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計	大学	現役	浪人	合計
青山学院大	1		1	同志社大	8	6	14	甲南大	90	6	96
津田塾大	1		1	立命館大	49	9	58	神戸学院大	30	7	37
法政大	2	2	4	関西大	31	7	38	武庫川女子大	33		33
明治大	1		1	関西学院大	76	16	92	神戸女学院大	9		9